

開催日：令和8年9月20日（日）

実施内容：「森林インストラクターによる減災プログラム」「井戸掘りの説明」
「防災プログラム実習」

会場：青少年の森 森林学習館・青少年の森内

出席者：受講者 27人

講師：宮城県森林インストラクター協会 5人

【午前の部】

講義1「森林インストラクターによる減災プログラム」

- ・「減災」の考え方や災害の種類、日頃からの備えを学ぶとともに、自然遊びや森林インストラクターの知識・技術が防災・減災につながることへの理解を深めました。

講義2「井戸掘りの説明」

- ・災害時の生活用水の確保にも役立つ井戸について、機械を使わない「打ち抜き井戸」を中心に、井戸を掘る方法や必要な道具を学びました。

【午後の部】

実習「防災プログラム実習」

- ・5班に分かれ、「ロープ遊び」「昔遊び」「屋根張り」と薪割り」「竹加工（箸づくり）」「基本的な結び方」の5つのプログラムを体験し、身近な道具や自然素材を活用した防災・減災の技術を学びました。



井戸の掘り方



竹を使った箸づくりに挑戦



ブルーシートを使った屋根張りを実践



ロープ遊びを実践